

2月第1例会報告

日時:2月12日(木)・18:45-20:00

場所:YMCA かみさわ保育園会議室

1. お年玉はがき・切手当選シート収集

後藤1枚・鈴木6枚・大島9枚=計16枚

16枚×(52+82)=2144÷2100円分を島崎さんがお買い上げ、2100円はニコボックスに入れる。

2. 連絡事項・後藤

(1) 名古屋YMCA、4月1日より池下新館へ移転

〒464-0848 名古屋市千種区春岡1-2-7

TEL. 052-757-3331

www.ngoymca.com

(2) 3月第1例会

a. 松本西日本区理事、大西中部部長来訪

b. 西野さんは中村総主事に卓話の講師を依頼する

(3) 名古屋クラブ プラス・ワン例会

(4) 第3回チャリティーウォーク

以上(2)-(4)項は1面参照のこと

3. かみさわ保育園の近況・西野

西野さんが園児たちの様子を写したパソコンの画面を操作しながら説明する。

YMCA かみさわ保育園のモットーは「一人ひとりと大切に関わる保育を行います。子どものこころ(Sprit)・知性(Mind)・からだ(Body)をバランスよく育みます」です。昨年4月に開園した「かみさわ保育園」は定員60人ですが、現在0歳児から4歳児までの園児54人を受け入れ、朝7時半から夜7時半までお世話しています。今年は5歳児を若干名募集する予定です。園児の1日は、公園までお散歩したり、室内でお遊戯したり、毎週1回外国人の先生から英語を習ったり、フィットネスをしたりと大変忙しいようです。また、南山クラブの芋掘りに参加したり、敬老会、餅つき大会などの行事も行いました。スタッフは職員4人、保育士さん8人、栄養士さん1人が、子どもたちの面倒を見ています。食事やおやつには食物アレルギーに気を使っています。今後とも保育園への支援をよろしく願います。



4. 保育園案内

講演後は西野さんに園内を案内していただきました。



0歳から2歳児のお部屋にはベッドが並び、食事が終わった12時半からはお昼寝の時間、3歳児以上のお部屋ではお遊びの時間。



小さな便器に座って用を足す子どもたちの姿を想像すると楽しい。最近はおむつが取れるのが遅いようですが、教えれば2歳前に自分でトイレに駆け込み、自分で始末をするそうです。



西野さんのお話にも食物アレルギーのことが話題になりましたが、愛知、富山両県の公私立の保育所や幼稚園、認可外保育施設の約5万人の在籍園児のうち、食物アレルギー児の割合は5.2%だった、と新聞記事(2月18日付日経新聞)が伝えています。

2月第2例会報告

日時:2月26日(木)・18:45-19:30

場所:名古屋YMCA 会議室

1. 連絡事項・後藤

(1) 東日本大震災4周年 犠牲者追悼式

日時:3月11日(水)

場所:栄「もちの木広場」地下鉄栄駅③④出口から
式典タイムテーブル

13:00 キャンドル点灯・一般献花受付・記帳

14:30 追悼式 開会式

14:50 追悼式典 閉会式

18:46 黙とう

19:00 キャンドル消灯、献花終了

(2) 名古屋地区ワイズ連絡会

日時: 3月27日(金)・19:00-

場所: 南山幼稚園

(3) 4月第1例会(プラザ創立記念月)

日時: 4月9日(木)・18:30-/19:30-

場所: 池下・名古屋YMCA会議室

会議後、「居酒屋 いごこち(家)」で反省会予定

2. YMCA 連絡事項・西野

2014年度感謝祭

日時: 3月21日(土)・15:30-

場所: 南山幼稚園

*第1例会議事録と重複する事項は省く

ODA

仕事で車を走らせているときに、ラジオから東海道新幹線はODAを利用して建設されたと聞いたとき、ODAとは先進国が開発途上国への援助という認識しかなかった私にとって、東京オリンピックへ向けて東海道新幹線を完成するという日本の状況がそういった位置にあったのかと不思議に思えた。時は神武景気(1954年)岩戸景気(1958年)いざなぎ景気(1965年)と日本が右肩上がりの高度成長まっしぐらの時代。そんな時代なのに新幹線とODAに違和感を覚えた。

そこでODAとは何かとインターネットで調べてみると、ODAを利用した事業に東名高速道路、黒部第4発電所、愛知用水等が世界銀行から有償資金を利用して建設されたとウイキペディアに記されていた。

私が4歳の頃。戦後復興で旺盛な元気はあったが、食糧事情等を含めて確かに貧しかった。その後1946年から始まったララ物資のお世話になる。1952年まで続くのだが、学校給食で随分とお世話になった。ララ物資とは、第2次世界大戦後にアメリカ・カナダ・メキシコ・チリ・アルゼンチン・ペルー等の諸国から集められた対日本援助物資の窓口を一本化するために組織された団体とのこと。決しておいしかったという印象はなく、きっと食べるものがなかったために食べたと思う。確か小学生の修学旅行で洗米を持参した記憶があるから、不足していたのだと思う。

戦後70年。山陽本線を蒸気機関車の特急つばめで博多と大阪間を12時間で走った時代から東京と大阪を40分余で走るリニア新幹線の時代へと変わっていく。技術の変化は、産業革命以来急速な変化を遂げているが、人はその変化に対応しているのだろうかと思う。

教育は、読み書きそろばんの寺子屋から始まり、義務教育で教育の機会均等は実現できたが、その代償に個性豊かな人間は少なくなって、平準化したように思える。マルコポーロやコロンブス。空海や最澄といった未知の世界への挑戦と個性ある人間性の豊かさに驚嘆する。70

年の物の変化に対して、人の変化は余にも乖離しているように思う。愛知大学の前身の東亜同文書院や近江八幡商業の実践的な教育がなぜ影をひそめたのかといったあたりに、教育の劣化があるように思えます。知識を実践として人間社会の精神的な繁栄を期待したいと思います。私も頑張らなくてはなりません。

(島崎 正剛)

聖書の言葉

【3. 彼らは言う、「われわれが断食したのに、なぜごらんにならないのか。

われわれがおのれを苦しめたのに、なぜ、ご存知ないのか」と。

見よ、あなたがたの断食の日には、おのが楽しみを求め、

その働き人をことごとくしえたげる。

4. 見よ、あなたがたの断食するのは、

ただ争いと、いさかいのため、

また悪のこぶしをもって人を打つためだ。

きょう、あなたがたのなす断食は、

その声を上に聞こえさせるものではない。

5. このようなものは、わたしの選ぶ断食であろうか。

人がおのれを苦しめる日であろうか。

そのこうべを葦のように伏せ、

荒布と灰とをその下に敷くことであろうか。

あなたは、これを断食となえ、

主に受け入れられる日と、となえるであろうか。(イザヤ書 58:3-5)】

【「見せかけの苦行は必要ない」

神の命じる断食は、物を口にしない苦行ではない。

困窮している哀れな人たちの横で行う見せかけの苦行ではない。

断食とは、不正の鎖を断ち切ることだ。

人々をずっと縛りつけてきたくさびをほどいてあげることだ。

虐げられている者たちを自由へと解放することだ。

飢えた人々にはパンを分け与え、貧しい人には屋根を与え、

温かい服を着せ、肉親をないがしろにしないことだ。

これが神の望む断食なのだ。(イザヤ書 58章(1-14節))】

【キリスト教の断食は、復活祭前の日曜日を除く40日間の四旬節の期間中、一定の物を飲食しない習慣のことですが、復活祭の日取りは325年の第1ニカイア公会議(注1)で「春分の後の最初の満月に次ぐ日曜日」と決定された。しかし、太陰暦で決められたため、年によって太陽暦での日付が変わり、グレゴリオ暦を用いる西方教会系(注2)では、復活祭は3月22日から4月25日の間のいずれかの日曜日、東方教会系(注3)ではグレゴリオ暦の4月

4日から5月8日の間のいずれかの日曜日に祝う。2015年の西方教会系の復活祭は4月5日、四旬節2月18日-4月4日、東方教会系の復活大祭は4月12日、受難週は4月5日-4月11日になる。ちなみに、西方教会系の2011年の四旬節は3月9日-4月23日、2014年は3月5日-4月19日、2017年3月1日-4月15日、2019年3月6日-4月20日です。】

(注1)ローマ皇帝コンスタンティヌス一世がこの地にキリスト教会最初の公会議を招集、アリウス派(注4)を異端とし、アタナシウス派を正統とした。(広辞苑)また、他の議題は、地方によって異なる復活祭の日付の確定、異端とされた司祭による洗礼の是非などがあった。

(注2)西方教会系・カトリック・プロテスタント

(注3)東方教会系・正教会(ギリシャ正教・東方正教会)・東方諸教会

(注4)キリストの神性を否定しキリストは神によって造られたものと主張して、アタナシウスとの論争を惹起した。(広辞苑)

Zoom・クレジットカード始末記

2月12日午後3時頃、携帯電話に「××銀行の〇〇カード会社ですが、お尋ねしたいことがございます」と丁寧な口調の女性から電話がかかってきた。「何ですか」「インターネットを通じて“△△マーケット”からお買い物されましたか?」「いいえ」「それではカードの番号を教えてくださいませんか?」「暗証番号ですか?」「いいえ、カード中ほどの16桁の数字です。」「・・・失礼ですがお名前は?」「どうも怪しい。」「××銀行〇〇の□□と申します。」「念のため、私の住所をお願いします」すらすらと答えた。「生年月日は?」これも正解である。「では、16桁のカード番号は?」と逆に尋ねる。「はい、12・・・」。」「ちょっと待ってください」とカードを財布から出して照合する。「違いますね」「え! 最近ご使用されましたか?」「はい、1か月前」「お幾らほど?」「答える必要がありますか?」「・・・」、黙ってしまった。「私から電話しますので、住所と電話番号を教えてください」「東京都千代田区・・・、電話番号はカードの裏のコールセンターまでお願いします」との返事を聞き、こちらから電話を切った。

すぐカードの裏の番号に電話する。音声案内で次々に該当する数字を押しながら、目的の部署へ辿り着く。「もしもし、お宅らしきところから変な電話がありました」と数分前の経緯を説明する。暫く待つと「最近では1ヶ月前にスーパーの▽▽以外のご請求はございません」という。△△マーケットからはありませんね、と念を押したが「ありません」との返事に、ついに私のところにも詐欺電話が来た、感慨ひとしおである。

ところが15日の日曜日午後6時に、また「××銀行〇〇です」との電話があった。「□□さんですか」「違い

まず、◇◇と申します。」「ご用件は」「△△マーケットからお買い物されましたか?」「先日、□□さんから同じことを聞かれましたが」「そうですか・・・」、言葉に詰まったな、これは完全な詐欺だ、「どうして携帯電話なの?」「登録されていましてので、」「普通は固定電話に掛けませんか、しかも日曜日のもう6時ですよ」「急いでお知らせしようかと?」「どんなことをですか?」「△△マーケットとお取引があったかどうか、不正かもしれないので、」「どうして不正と分かるのですか?」「今まで一度も使用していないカードに突然の請求がありまして、1か月前に使っているのに。」「・・・もうよろしいです」と電話を切ったが、12日、こちらからコールセンターに電話して確認した「異常なし」の回答が不安になってきた。

翌16日、いつも行く××銀行の※※支店で、12日から15日までの内容を窓口の女性事務員に詳しく話す。奥に行って上司と相談しているのだろう、戻ってくると「カード会社からの電話ですが」と受話器を差し出され、16桁のカード番号、住所、氏名、電話番号、生年月日を聞かれて「後日お電話します」と簡単に終わる。家に帰るとすぐ、待っていたように固定電話が鳴り「ご迷惑をおかけしました」の挨拶に続き詳しい説明をしてくれた。

××銀行系列の信販会社が発行した種類の違うクレジットカードを1枚ずつ持っていたため、ややこしくなったようだ。現役時代から使っていたカードは常に財布へ入れているが、十数年前ネットで申し込んだETCカードと抱き合わせでクレジットカードが送られてきた。同じものが2枚も必要ないので、カードブックに保管したまま忘れていた。

後日、新しいカードと『・・・この度、クレジットカード不正使用と思われる不審な売り上げが発生し、ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。不正使用と思われる不審な売り上げについては、お客様にご負担がかからぬよう弊社にて手続きを進めさせていただきます。・・・』との書面が届いた。

××銀行〇〇様、詐欺呼ばわりしてごめんなさい。



(ご近所さんの梅は満開なのに、わが家の梅はやっと咲き始めました。2月27日撮影)